教職員の人事異動発令

初代校長に川上氏（旧潮止中校長）

八潮中会田八条中校長は惜まれ勇退

校舎建築工事の進しょうと相まっていよいよ八潮中学校の新設統合の第一歩が踏み出されたが、これにともなって教職員方の人事異動が行なわれた。勿論統合は明年度において完成するので、明年度さらに慎重審議し教職員の適正な配置、人材の補充を心がけ八潮村の学校教育を充実することに努める教育委員会の方針である。

この意味からぜひ現任される教職員方におかれても心を合せて八潮の学校教育のため努力されるよう願って止まない次第であり、同時にまた村民各位の深いご理解に立った学校教育への倍旧のご協力を願うものである。

八潮中学校　第一学期は潮止校舎を本校とし八条校舎を分教場とし、第二学期から新校舎を本校とし潮止校舎を分教場にするとし、旧潮止中学校長川上行則氏を校長とし、旧八条中学校教頭大久保松太郎教諭以下両校の教諭が各々転補された。

また潮止小学校から山下鉄弥教諭（職業）が転補、さらに二名の新採用教員が予定されて定員二十三名である。なお旧八条中学校関根正省教諭は川越商工に転出し、又新たに事務職員として鈴木貞夫君が採用されることとなった。

八幡中学校　田中校長を補けて長らく教頭としてつとめられた石田海治教諭は今度八条小学校に転じて川辺校長を補けることになり、後に旧潮止中学校教頭の清水義潔教諭が転補され、又八幡小学校から飯吉昌治教諭（音楽）が転補された。

なお一名の新採用教員が予定され十一人から十三人の定員となった。

八幡小学校　八条小学校に長く在勤され教頭をも勤められていた田口一道教諭が同校から転補され今度は八幡地区の児童のため豊富な教育経験を傾けられることになった。

八條小学校　中学から昔の小学校教育に帰えられた石田教諭を迎える外、豊田長子、野口啓樹両教諭がそれぞれ草加、川崎等の小学校へ転出された後、三郷第一小学校から深谷千代子教諭、出羽小学校から針尾好庸教諭が赴任された。

なお中学校統合のため旧八条中学校会田平和校長はその経験才能を惜しまれながら今回退職されることになった。

（教育委員会）

36年度新役員決まる

八幡地区青年団総会

三月二十六日午後一時から八幡中学校理科室において八幡地区青年団昭和三十五年度総会が開催されました。

団長あいさつのあと来賓の祝辞があり、続いて各部の事業報告がありました。体育部長より連青球技会で総合優勝郡大会に於ても総合優勝、県大会にも四名が出場できたこと、また相撲部で田中君が国体に出場（国体出場は当青年団として初めて）、村民体育祭にも二連勝の輝かしい成績を挙げたことが報告されました。

家政部長よりは生花講習、手芸講習、また本年度より始めた料理講習会で大きな成果を収め、二十一名が吉川地区食生活改善推進委員会並びに吉川保健所長から終了証書が授与され立派な成績であったことなどが報告されました。

そのほか文化部では新聞発行やフォークダンスは一応の成果はあったが、今後の継続がどうあるべきか、また演劇は県大会に出場できなかったことなど報告がありました。

会計面では本年度の収入八万二千九百五十四円、歳出七万六百三十円が承認されました。

なお三十六年度の新役員は

団長　大山　栄治
副団長　屋間　操
〃　金子　千代

○○――巣立つ若人に栄光あれ――○○

去る十五日十時より三校とも来賓父兄、後輩等の祝福を受けながら、晴れの卒業証書授与式が盛大かつ厳粛のうちに挙行された。

総員一七四名がそれぞれの希望に燃えて巣立ちました内訳は

八幡中進学一二名（二二%）
就職三五名（六四%）
家業　八名（一四%）
計　五五名
潮止中進学一三名（二〇%）
就職三三名（五二%）
家業一八名（二八%）
計　六四名
八条中進学一八名（三三%）
就職三二名（五八%）
家業　五名　（九%）
計　五五名

当日は来賓の方々からは有益なお話をたくさん頂戴致し、卒業生、職員一同感激の極みであります。厚く御礼申し上げます。中学は卒業しましても一人前となるまではまだ大変ですので、村の方々、父兄の皆様の慈愛深いご指導によって立派な社会人にさせて下さるようお願い申し上げてお礼の言葉にかえます。

（川上記）

四月から発足

待望の八潮中学校

春暖とともに統合中学校の建設工事の槌音はますます急ピッチに進められ、これと歩調を合わせて待望の八潮中学校がいよいよ新設されることになった。

中学統合計画はその母体となる校舎建設を順調に進めるため国庫補助を仰ぐことは最大の急務であるがどこの市町村も統合中学計画や中学生徒急増対策のため悩んでおり、限られた国庫補助の獲得には真剣とならざるを得ない実情である。

幸い八潮村においては昭和三十六年度国庫補助の対象に承認されたが、そのため県の指示助言によって、その計画を一部変更し昭和三十六年度に潮止、八条二中学校を廃止統合し、潮止中の不正常授業併置校の問題をまず解消し、昭和三十七年度において八幡中学校を統合して、その統合計画を実現する運びとするのである。

また昭和三十七年度第二学期までに二十四教室の鉄筋コンクリート二階建二棟の校舎が完成する予定であり、この時にはじめて画期的な全村生徒を一校に集め、睦みあって勉強にはげむ理想的中学教育が行なわれることになる。

この八潮中学校設置はさる二月二十七日の教育委員会及び三月十一日の村議会でそれぞれ満場一致で決議され、さっそく県教育委員会へ届出がすまされた。

委員会としてはこれまでにいただいた村民各位のご理解協力を心から感謝するとともに、この八潮中学校を名実ともに八潮村の誇りである充実した立派な中学校とするために更に熱心なご協力を要望する次第である。

（教育委員会）

当村から19名が参加

国立中央青年の家で

青年団幹部講習会

南埼玉郡市青年団連絡協議会主催の青年団幹部講習会が富士山麓の御殿場市「国立中央青年の家」で三月五日より七日まで開催されました。当青年団においても男子九名、女子十名が参加し、三日間にわたり熱心に討議しました。

この国立中央青年の家は青少年や青少年の指導にあたる人々が宿泊し、集団活動を通じて社会的教養を高め、いろいろの技術を習得し、体育やレクリェーション活動などをするところです。

今回の議題は「今後の青年団活動の在り方は如何にあるべきか」について三分科会に分かれた。第一分科会は青年団におけるグループサークル活動の在り方について第二分科会は近郊農村における青年団活動の方向について、第三分科会は政治問題に対するわれわれの態度と考え方であります。だんだんと青年団活動が薄れていく状態の昨今、どんな点に原因があるのか、又どういう方向に進まなければならないか、又政治に対してあまり無関心ではなかろうか等重要な問題について各自の激論を交わし、受講者一同改めて問題の重大さに認識を深めた。

又コーラス、フォークダンス、スポーツ等の集いではお互の友情を深めた。全日程が時間厳守で行われ、すべてセルフ・サービスである。つまり自分の事は自分でやる方法であり、例えば食事は自分で食器をもって取りに行くようになっている。

三日間に収得した事は新しいモラルな人間を形成して行くのに役立ちました。

なお参加者氏名は次の通りです

▽**参加者名**　清水徳蔵、大山栄治、吉田順、栗原清司、堀矢助、屋間操男、田口正義、清水義明、恩田貞夫、栗原照子、会田紘子、鈴木広子、大山咲子、金子千代、矢荻君子、飯山文子、田中とり、朝田宏子

以上十九名です。

（八幡団長大山栄治記ス）

写真説明

（上）国立中央青年の家で熱心に討議中の青年団幹部講習会の出席者。

（下）は食事もセルフサービスで。

移動図書館の利用について

本村には毎月県から移動図書館のブックモビールが巡回して来て八幡（役場前）、潮止、八条（各支所前）三地区に駐車して随意に本を貸し出している。多忙な人たちにとって本を読むということは臆気なことであるけれど、それが習慣化されるとテレビや新聞映画とはちがった愉しみや収獲があり知らず知らず得がたい教養知識も身についてゆくものである。

青年団の〝読書会〟婦人会の〝本を読むお母さん会〟などの読書グループが作られて、活発に移動図書館が利用されることが望ましい。

移動図書館は五百冊から千冊の本をいつも運んで来て皆さん誰もが無料で貸し出しを受けることが出来るのである。しかも本は次の巡回までの一ヵ月の期間に読んで返本すればよい訳であり、娯楽よみものも沢山あるのだから充分これを気軽に利用して読書のよい習慣を養っていただきたいのである。

この車が駐車する日時は有線放送や掲示板でお知らせする筈である。

（移動図書館運営委員会）

昭和35年度産米各種集荷業者政府売渡実績表

集荷業者名	政令第3条による指示量	政令第4条による指示量	最終指示量	売渡数量	比率	完了年月日
八条農協	3,952,俵30K		3,952,俵30K	4,129,俵15K	104,5	35.12.15
潮止農協	5,732,俵45K		5,732,俵45K	5,828,俵	101,7	35.11.28
八幡農協	4,558,〃	8俵	4,566,〃	4,631,〃	101,6	35.12.11
太田武夫	4,071,〃		4,071,〃	4,186〃	102,8	35.11.25
星野長助	2,429〃	28俵	2,457〃	2,465〃	101,5	36. 1.27
合計	20,743,15	36	20,779,15	21,239,15	102,4	

優良部落政府売渡実績表

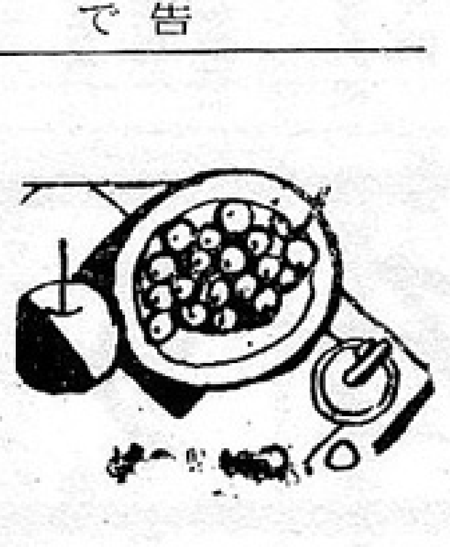
部落別	事前売渡申込数量	最終売渡数量	完了年月日
桑袋（西袋）	421俵	427俵	35.11.21
大曽根　第3	405〃	408〃	35.11.30
鶴ヶ曽根　1	871〃	897〃	35,11.26
高木	1,039〃	1,053〃	35.11.25
新田	735〃	762俵30K	35,12,14

優良生産者政府売渡実績表

生産者氏名	事前売渡申込数量	最終売渡数量	等級内訳					完了年月日
			1等	2等	3等	4等	5等	
田中　新太郎	61俵	61俵			57	4		35.10.10
星野　藤蔵	50俵	52俵		2	15	35		35.10.25
堀井　酉蔵	45俵	45俵			45			35. 9.28
豊田　惣次郎	68俵	79俵		38	18	23		35.11.25
小沢　富一	41俵	44俵		15	26	3		35.11.11

盛大な完了報告会開く

35年度産米の政府売渡し完了報告会が三月二十二日、八潮公民館で盛大に行なわれました。

①開会の辞
②村長あいさつ
③政府売渡事業経過報告
④優良集荷業者優良部落並びに生産者の表彰
⑤農業委員満期退職者に対する感謝状並びに記念品贈呈
⑥来賓祝辞
⑦閉会の辞